

目 次

	本書の特徴 (教員の方へ)	i
	旅の準備 (学習者のみなさんへ)	ii
第 1 課	文字と発音①	2
	1-1 単母音 (ア行音) 1-2 半母音① (ヤ行音・拗音)	
	1-3 鼻音 (ロ・ㄴ) 1-4 流音 (ㄹ)	
第 2 課	文字と発音②	8
	2-1 パッチム① (「ㄴ」相当とㄹ) 2-2 平音① (ㅁ・ㅂ・ㅅ・ㅇ)	
	2-3 パッチム② (「ㄷ」相当) 2-4 平音② (ㅈ・ㅊ・ㅌ・ㅎ)	
第 3 課	文字と発音③	14
	3-1 有声音化 3-2 半母音②・二重母音 (ワ行音)	
	3-3 激音 3-4 濃音	
第 4 課	文字と発音④	20
	4-1 パッチム子音単純化 4-2 日本語のハングル表記	
	4-3 連音化 4-4 鼻音化①	
第 5 課	文字と発音⑤	26
	5-1 ㅎ音弱化 5-2 激音化	
	5-3 濃音化 5-4 二重パッチム	
第 6 課	이 김치, 얼마예요? 数字 [日にち・値段・年齢・時間]	32
	6-1 漢数字 6-2 固有数字	
第 7 課	제 고향은 오사카입니다. 友だちづくり① [自己紹介]	38
	7-1 는/은 (〜は) 7-2 입니다/입니까?	
	7-3 를/을 7-4 -ㅁ니다/-습니다 (ㄹ用言①)	
第 8 課	그게 뭐예요? ものの名前・場所・曜日	44
	8-1 가/이 8-2 예요/이에요(?)	
	8-3 指示詞の整理 8-4 疑問詞の整理	
	8-5 가/이 아니다	
第 9 課	형제가 있습니까? 友だちづくり② [家族紹介]	50
	9-1 도 (〜も) 9-2 와/과・랑/이랑・하고	
	9-3 있다/없다 9-4 예(에게/한테)・位置名詞	
第 10 課	보통 6시쯤에 일어나요. 普段の生活① [日課・習慣]	56
	10-1 -아/어요(?) 10-2 부터	
	10-3 까지	
第 11 課	부산은 뭘로 유명합니까? 友だちづくり③ [故郷紹介]	62
	11-1 에서(에게서/한테서) 11-2 로/으로	
	11-3 -고 11-4 -지만	
第 12 課	지난 주말에 뭘 했어요? 普段の生活② [週末]	68
	12-1 -았/었다 12-2 안 ~・못 ~	
	12-3 -지 않다・-지 못하다	

第 13 課	삼겹살 2인분 주세요. 買い物・食事の注文	74
	13-1 만 (〜だけ) 13-2 -(으)세요 (依頼・命令) (ㄹ用言②)	
	13-3 -겠다 13-4 -네요	
第 14 課	방학이 되면 한국에 가고 싶어요. 長期休暇の予定① [予定・希望]	80
	14-1 -(으)면 (ㄹ用言③) 14-2 -(으)ㄹ 것이다	
	14-3 -고 싶다 14-4 -아/어 보다	
第 15 課	한국 노래를 부를 수 있어요? 友だちづくり④ [得意／不得意]	86
	15-1 不規則用言① (ㄷ用言) 15-2 -(으)ㄹ 수 있다/없다	
	15-3 不規則用言② (ㅁ用言)	
第 16 課	지은 씨는 착한 사람이에요. 友だちづくり⑤ [他己紹介]	92
	16-1 -는 (連体形) 16-2 -(으)ㄴ (形容詞)	
	16-3 -(으)ㄴ (動詞) 16-4 -(으)ㄹ	
第 17 課	명동에 가서 쇼핑하려고 해요. 長期休暇の予定② [理由・目的]	98
	17-1 -아/어서 17-2 -(으)러 가다	
	17-3 -(으)려고 하다	
第 18 課	버스가 지하철보다 더 빨라요. 日韓比較	104
	18-1 不規則用言③ (으用言) 18-2 不規則用言④ (ㄹ用言)	
	18-3 보다 (〜より) 18-4 -는데/-(으)ㄴ데	
第 19 課	전철 안에서 통화하면 안 돼요? 韓国のルール① [許可／不許可・禁止]	110
	19-1 -아/어도 19-2 -아/어도 되다	
	19-3 -(으)면 안 되다 19-4 -지 말다	
第 20 課	전철 안에서 통화하면 안 되지요. 韓国のルール② [理由・義務・確認]	116
	20-1 -(으)니까 20-2 -아/어야 되다/하다	
	20-3 -지요	
第 21 課	밥 먹으러 가자. 親しい友人との会話	122
	21-1 -아/어(?) (반말) 21-2 -자 (勧誘)	
	21-3 -고 있다 21-4 -아/어 있다	
	21-5 不規則用言⑤ (ㅁ用言)	
第 22 課	교수님, 여기 앉으시지요. 目上の人との会話	128
	22-1 -시다 (尊敬) 22-2 -시지요	
	22-3 不規則用言⑥ (ㅎ用言)	
第 23 課	내일 5시에 지훈을 만난다. 日記・メモ	134
	23-1 한다体 23-2 敬語の整理	
第 24 課	복습 要点整理	140
	24-1 活用の整理 24-2 文法表現の整理	
	24-3 複数の語尾を同時に使う場合	

付録		146
1. その他の発音変化		
	X-1 口蓋音化 X-2 鼻音化② X-3 流音化 X-4 ㄴ挿入 X-5 濃音化 (詳細)	
2. 朝鮮語のことわざ [兼：文字の復習]		
3. 朝鮮語の外來語 [兼：文字の復習]		
4. 朝鮮語の漢字語		
	Y-1 母音の対応関係 Y-2 子音の対応関係 Y-3 漢字 (音) 対照表	
5. ハングルのローマ字表記		
6. 「隣語の旅」を続ける人たちのための推薦参考書		

第1課 文字と発音①

❖ 目標 ❖

- ① ハングルの「母音字」のうち、日本語の「ア行音」と「ヤ行音」に相当する文字を覚え、それらを発音できるようになる。
- ② ハングルの「子音字」のうち、「鼻音」（日本語のマ行子音とナ行子音に相当）と「流音」（日本語のラ行子音に相当）の文字を覚え、発音できるようになる。

1-1 単母音（日本語のア行音に相当）

母音字は「長い棒」と「短い棒」の組み合わせからなります。長い棒は算用数字の「1」のような縦と、漢字の「一」のような横の2種類があります。長い棒は単独でも使えますが、短い棒は長い棒と一緒にないと使えません。縦が長い場合、短い棒は左右に、横が長い場合、短い棒は上下に足します。

「短い棒」はハングル創製当時「点」でした。

朝鮮語は「う」と「お」が2種類ずつあります。このうち「ㅜ」と「ㅡ」を発音するときは、自分が思うより大袈裟に唇をすばめて突き出そう。

ㅏ	ㅣ	ㅗ	ㅡ	ㅛ	ㅜ
[a]	[i]	[u]	[ɯ]	[o]	[ɔ/ə/ʌ]
あ	い	う		お	

ㅓ	ㅕ
[e]	[ɛ]
え	

日本語の「う」の発音は地域差があり、人によって「ㅗ」で発音する人と「ㅜ」で発音する人とがいます。自分が普段どちらの「う」を発音しているか、観察してみよう。

朝鮮語は「え」も2種類ありますが、現代ソウル方言では二つとも「ㅓ」で発音されています。

【豆知識】「ㅓ」と「ㅕ」の文字

「ㅓ」と「ㅕ」の文字はそれぞれ次のように分解することができます。

$$\text{ㅓ} = \text{ㅗ} + \text{ㅣ} \quad \text{ㅕ} = \text{ㅜ} + \text{ㅣ}$$

「ㅓ」と「ㅕ」は18世紀ごろまで、それぞれ文字通り二重母音の[əi]、[ai]で発音されていたと考えられており、それが現在では単母音になっています。これは現代日本語において、若者や一部の方言話者が

おそい〈遅い〉[osoi] → おせー [ose:] / からい〈辛い〉[karai] → かれー [kare:]

のように発音するのと同じ変化です。文字を覚える際、このことを頭の片隅に入れておくと少しは助けになるかもしれません。

ハングルの母音字は実際単独では用いません。子音がなくても子音字がないことを表わす文字「ㅇ」が必要です。この「ㅇ」は縦が長い母音字の場合その左に、横が長い母音字の場合はその上に書きます。以後、学んでいく子音字はこの「ㅇ」の位置に書くとよいです。

「ㅇ」の上にある突起物は気にせず、普通の丸で書いて構いません。

【縦が長い母音字】

ㅏ	ㅣ	ㅑ	ㅓ	ㅕ
아	이	어	에	애

【横が長い母音字】

ㅗ	ㅡ	ㅜ
우	으	오

001 【練習1】 声に出して読みながら1回ずつ文字を書いてみよう。

아	이	우	으	오	어	에	애

002 【練習2】 次の語を発音してみよう。あわせて⑨はその意味も考えてみよう。

- ① 이 2・この～・齒
- ② 아이 子供
- ③ 오 5
- ④ 어 うん・じゃあね（電話を切るとき）
- ⑤ 오이 きゅうり
- ⑥ 에이 A・うそお／またまたあ（あいづち）
- ⑦ 애 子供
- ⑧ 에 ～に（助詞）
- ⑨ 이 아이 く

1-2 半母音①（日本語のヤ行音・拗音に相当）

日本語のヤ行音や拗音に相当する音を半母音といいます。文字は単母音字に一画を足したもので、単母音字と並行的になっています。

ㅑ	ㅓ	ㅕ	ㅗ	ㅓ	ㅕ
[ja]	[ju]	[jo]	[ɔ/ə/ʌ]	[je]	[jɛ]
あ	う	お		え	

ㅓ	ㅕ	ㅗ	ㅓ	ㅕ	ㅕ
[ja]	[ju]	[jo]	[jɔ/ə/ʌ]	[je]	[jɛ]
や	ゆ	よ		いえ	

003 【練習3】 声に出して読みながら1回ずつ文字を書いてみよう。

야	유	요	여	예	애

004

【練習 4】 次の語を発音してみよう。あわせて⑧はその意味も考えてみよう。

- ① 우유 牛乳 ② 여우 女優・きつね ③ 요 敷布団
④ 이유 理由 ⑤ 예 はい（返事）・例 ⑥ 애 この子供
⑦ 야 おい／ちょっと！（呼びかけ） ⑧ 여유 〈 〉 ⑨ 이에요 ～です

⑨の使いかたは第 8 課で学びます。

【練習 5】 教員が発音したほうを選んでみよう。

- ① a 아 b 야 ② a 오 b 어 ③ a 오 b 요
④ a 여우 b 이유 ⑤ a 여유 b 우유 ⑥ a 오이 b 에이

005

【宿題 1】 ダウンロード音声を聞き、発音された語を書き取ってみよう。



① ② ③
④ ⑤ ⑥

□は発音される文字（音節）数。

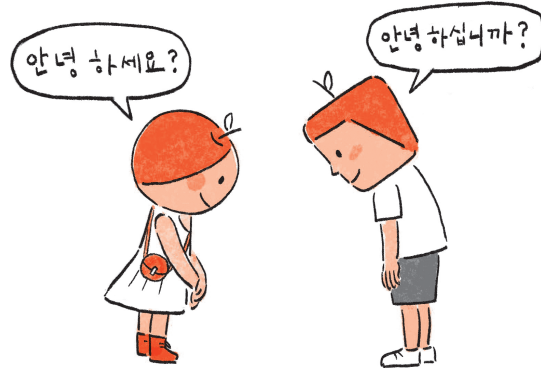
単語チェック

- ☐ 이 2・この～・齒 ☐ 아이 子供 ☐ 오 5
☐ 오이 きゅうり ☐ 애 子供 ☐ 예 ～に（助詞）
☐ 우유 牛乳 ☐ 이유 理由 ☐ 예 はい（返事）・例

006

【あいさつ ①】 〈 〉 に意味を書き込みながら、朝鮮語のあいさつを少しずつ覚えていこう。

- ① 안녕하세요? 〈 〉
② 안녕하십니까? 〈 〉
③ 안녕? 〈 〉



ハングルはまだ部分的にしか読めないと思いますが、発音されたものを書くとうなることは、あとで各自振り返ってください。

1-3 鼻音

発音するときに空気が鼻から抜ける音を鼻音といいます。日本語のマ行子音 [m] とナ行子音 [n] などが鼻音に相当します。

ㅁ	ㄴ
[m]	[n]
マ行子音	ナ行子音

007

【練習 6】 声に出して読みながら 1 回ずつ文字を書いてみよう。

ㅁ	ㅁ	ㅁ	ㅁ	ㅁ	ㅁ	ㅁ	ㅁ
ㅁ	ㅁ	ㅁ	ㅁ	ㅁ	ㅁ	ㅁ	ㅁ

網掛けの箇所は、実際はほとんどないか、あっても出現頻度が極めて少ない音の組み合わせ（以下同）。

008

【練習 7】 次の語を発音してみよう。

- ① 무 大根 ② 아무 どんな～／何の～ ③ 이모 母の姉妹／伯（叔）母
④ 매우 とても ⑤ 어머 まあ（驚きの声） ⑥ 메모 メモ
⑦ 매미 蟬 ⑧ 묘 墓

009

【練習 8】 声に出して読みながら 1 回ずつ文字を書いてみよう。

나	니	누	느	노	너	네	내
나	뉴	노	너	네	내		

010

【練習 9】 次の語を発音してみよう。あわせて⑩はその意味も考えてみよう。

- ① 나 私／僕 ② 내 私の～／僕の～ ③ 너 君
④ 네 君の～・4つの～・はい（返事） ⑤ 어느 どの～ ⑥ 누나 （男性から見た）姉
⑦ 아뇨 いいえ（返事） ⑧ 어머니 母 ⑨ 너무 とても
⑩ 메뉴 〈 〉 ⑪ 아니에요 違います

1-4 流音

日本語のラ行子音に相当する音を**流音**といいます。英語などに存在する /r/ と /l/ の区別は、朝鮮語にはありません。朝鮮語の「ㄹ」は音節のはじめで日本語と同じ [r] で発音されます。

ㄹ
[r/]
ラ行子音

「パッチム①」(→ p.8) も参照。

011 **【練習 10】** 声に出して読みながら 1 回ずつ文字を書いてみよう。

라	리	루	르	로	러	레	래

랴	류	료	려	레	래

012 **【練習 11】** 次の語を発音してみよう。

- | | | |
|--------------|----------|---------|
| ① 우리 私たち／僕たち | ② 나라 国 | ③ 요리 料理 |
| ④ 노래 歌 | ⑤ 모레 明後日 | ⑥ 아래 下 |
| ⑦ 미래 未来 | ⑧ 며느리 嫁 | |

【練習 12】 教員が発音したほうを選んでみよう。

- | | | | | | |
|--------|------|--------|------|--------|------|
| ① ㉠ 나 | ㉡ 너 | ② ㉠ 오리 | ㉡ 우리 | ③ ㉠ 너무 | ㉡ 나무 |
| ④ ㉠ 미래 | ㉡ 미리 | ⑤ ㉠ 우리 | ㉡ 유리 | ⑥ ㉠ 네모 | ㉡ 메모 |

013 **宿題 2** ダウンロード音声を聞き、発音された語を書き取ってみよう。

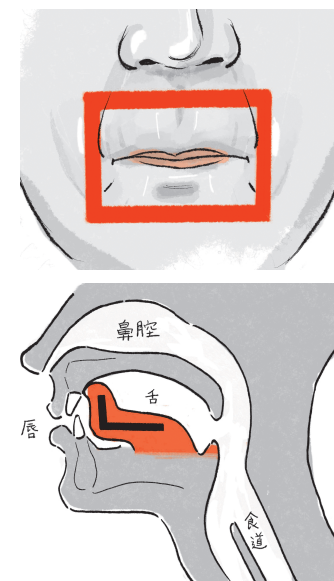
- | | | |
|---|--|--|
| ① <input type="text"/> <input type="text"/> たぶん | ② <input type="text"/> <input type="text"/> 年齢 | ③ <input type="text"/> <input type="text"/> 既に |
| ④ <input type="text"/> <input type="text"/> ガラス | ⑤ <input type="text"/> <input type="text"/> 木 | ⑥ <input type="text"/> <input type="text"/> 頭 |
| ⑦ <input type="text"/> <input type="text"/> 予め | ⑧ <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 韓国 | |



【豆知識】 子音字の成り立ち①

ハングルは合理的に作られた文字です。子音字はその文字を覚えやすいようにヒントが隠されています。私たちは「ロ」と「ㄴ」をどうやって発音しているのでしょうか？ 仮に /m/ と /n/ を発音できない留学生がいたとして発音のしかたを聞かれたら、みなさんならどう教えますか？ ゆっくりと「마」「나」「마」「나」…と発音しながら自分がどう発音しているか観察してみてください。「ロ」と「ㄴ」は発音のしかたをかたどって文字が作られています。

「ㄹ」も同様です。「나」「라」「나」「라」…と発音してみてください。「ㄴ」と「ㄹ」は発音のしかたが似ていることに気づきませんか？ 似ている音は文字の形も似せて作ってあるのです。文字をまだうろ覚えですぐに思い出せないときは、これらのことが思い出すヒントになるかもしれません。



単語チェック

- | | | |
|---------------------------------|--|--|
| ☐ 무 大根 | ☐ 아무 どんな～／何の～ | ☐ 매우 とても |
| ☐ 나 私／僕 | ☐ 내 私の～／僕の～ | ☐ 네 君の～・4つの～・はい(返事) |
| ☐ 어느 どの | ☐ 누나 (男性から見た) 姉 | ☐ 아뇨 いいえ(返事) |
| ☐ 어머니 母 | ☐ 너무 とても | ☐ 우리 私たち／僕たち |
| ☐ 나라 国 | ☐ 요리 料理 | ☐ 노래 歌 |
| ☐ 모레 明後日 | ☐ 아래 下 | ☐ 아마 たぶん |
| ☐ 나이 年齢 | ☐ 나무 木 | ☐ 머리 頭 |

014 **あいさつ ②** あいさつを覚えよう。

- | | |
|------------|---|
| ① 감사합니다. < | > |
| ② 고맙습니다. < | > |
| ③ 고마워요. < | > |
| ④ 아니에요. < | > |



第6課 이 김치, 얼마예요?

❖ 目 標 ❖

2種類の数字（漢数字と固有数字）を覚え、これらを用いて年月日、年齢、ものの値段、時間などを言い、聞き取れるようになる。

059

6-1 漢数字

「イチ・ニ・サン・シ」と数えるのに相当する数字です。11以降は日本語と同様、1～10までの数字を組み合わせればよいです。99まではそれで数えられるので、その次は100、1,000、10,000を覚えましょう。

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
공/영	일	이	삼	사	오	육	칠	팔	구	십
百	千	万	億	兆	まずは1から10までの数を何度も声に出して発音しながら覚えよう。					
백	천	만	억	조						

060

【練習1】 1から10までの漢数字を完全に覚えたあと、11から20までの漢数字を発音してみよう。

「16」の正確な発音は【付録1】「ㄴ挿入」(→ p.147)

061

【練習2】 ㉠～㉤の数字を発音してみよう。また教員が発音したものを選んでみよう。

- ㉠ ㉠ 13 ㉠ 14 ㉠ 23 ㉠ 24 ㉠ ㉠ 11 ㉠ 12 ㉠ 21 ㉠ 22
- ㉠ ㉠ 31 ㉠ 32 ㉠ 41 ㉠ 42 ㉠ ㉠ 33 ㉠ 34 ㉠ 43 ㉠ 44
- ㉠ ㉠ 15 ㉠ 25 ㉠ 45 ㉠ 55 ㉠ ㉠ 16 ㉠ 26 ㉠ 36 ㉠ 66

062

【宿題1】 ダウンロード音声を聞き、発音された数字を書き込んでみよう。

- ㉠ [] ㉠ [] ㉠ []
- ㉠ [] ㉠ [] ㉠ []
- ㉠ [] ㉠ [] ㉠ []



【年月日】 「年」は「년」、「月」は「월」、「日」は「일」です。

例) 1945년 8월 15일 1945年8月15日

→ 친구백사십오 년 팔 월 십오 일

「월」と「일」は母音始まりなので前に来る数字によっては「連音化」が、「년」は「ㄴ」始まりなので「鼻音化」や「流音化」が起こります。

063

【練習3】 1月から12月までを発音してみよう。

1月	2月	3月	4月	5月	6月
일월	이월	삼월	사월	오월	유월 (×육월)
7月	8月	9月	10月	11月	12月
칠월	팔월	구월	시월 (×십월)	십일월	십이월

「連音化」に注意！

6月と10月に注意！

㉠の発音に注意！

064

【練習4】 次の日にちを発音してみよう。

- ㉠ 1일 ㉠ 2일 ㉠ 8일 ㉠ 13일 ㉠ 16일
- ㉠ 24일 ㉠ 26일 ㉠ 30일 ㉠ 31일

065

【宿題2】 ダウンロード音声を聞き、発音された数字を書き込んで（選んで）みよう。

- ㉠ []월[]일 ㉠ []월[]일 ㉠ []월[]일
- ㉠ ㉠ 1월 16일 ㉠ 1월 26일 ㉠ 2월 16일 ㉠ 2월 26일
- ㉠ ㉠ 3월 3일 ㉠ 4월 3일 ㉠ 3월 4일 ㉠ 4월 4일
- ㉠ ㉠ 11월 20일 ㉠ 11월 21일 ㉠ 12월 20일 ㉠ 12월 21일



応用1

赤字箇所を自分たちの情報に置き換えながら、例にならって前後左右の人に誕生日を聞いてみよう。

例) 가: 지훈 씨, 생일이 언제예요?

 지훈さん、誕生日はいつですか？

나: 8월 6일이에요. 사야카 씨는요?

 8月6日です。サヤカさんは？

가: 저는 6월 25일이에요.

 私は6月25日です。

数字以外の表現はあとの課で学びます。

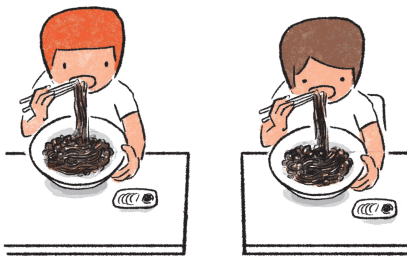
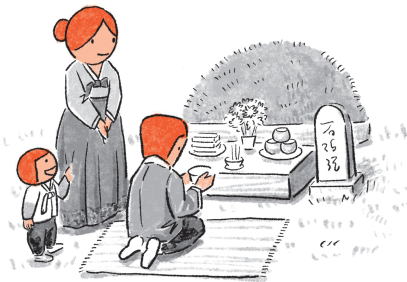


	例	친구1	친구2	친구3	친구4
이름 名前	지훈				
생일 誕生日	8월 6일	월 일	월 일	월 일	월 일

宿題 3 次の日は韓国では何の日か、[]に入る言葉を自分で調べてみよう。

1. 공휴일 (公休日) と국경일 (国慶日) [*は休日ではない]

- ・ 1월 1일 신정
- ・ 陰曆 1월 1일 (と前後 2 日) []
- ・ 3월 1일 []절
- ・ 陰曆 4월 8일 []날
- ・ 5월 5일 []날
- ・ 6월 6일 []일
- ・ *7월 17일 []절
- ・ 8월 15일 []절
- ・ 陰曆 8월 15일 (と前後 2 日) 추석
- ・ 10월 3일 []절
- ・ 10월 9일 []날
- ・ 12월 25일 성탄절(크리스마스)



2. 기념일 (記念日)

- ・ 2월 14일 발렌타인데이 ・ 4월 14일 []데이
- ・ 3월 14일 화이트데이 ・ 11월 11일 []데이

【ものの値段】 韓国の通貨単位は「원」です。「월」や「일」と同様、前に来る数字によっては連音化が起こります。

1,000 원が今の日本円「엔」でいくら調べてみよう。

練習 5 次の数字を発音してみよう。

- ① 200 ② 850 ③ 365 ④ 3,000 ⑤ 2026
- ⑥ 1945 ⑦ 10,000 ⑧ 55,000 ⑨ 100,000

「10,000」は「일 1」をつけないので注意！

⑤の発音に注意！

練習 6 次の値段を発音してみよう。

「連音化」に注意！

- ① 500원 ② 3,000원 ③ 4,900원
- ④ 16,000원 ⑤ 52,000원 ⑥ 75,000원
- ⑦ 86,100원 ⑧ 100,000원 ⑨ 230,000원

【補足】 漢数字と一緒に使うその他の主な助数詞 (単位)

교시 ~限目 [授業] 학년 ~年生 [学年] 년생 ~年生まれ 인분 ~人分 [料理]
 개월 ~ヶ月 층 ~階 [建物] 번 ~番 [番号] 호 ~号 [番号] 회 ~回 [回数]
 数を訊くときは、助数詞の前に「몇 何~」をつけます (発音に注意！)

例) 몇 교시[먼 교시], 몇 학년[며 탕년], 몇 년생[먼 년생], 몇 인분[며 딘분] など

宿題 4 ダウンロード音声を聞き、発音された数字を書き込んでみよう。

- ① []원 ② []원 ③ []원
- ④ []원 ⑤ []원 ⑥ []원

応用 2 赤字箇所を置き換えながら、例にならって隣の人と会話してみよう。

例) 가: 이 김치, 얼마예요? このキムチ、いくらですか?

나: 4,000원이에요. 4,000 ウォンです。

例) 김치	① 김밥	② 떡볶이	③ 녹차	④ 김
4,000	3,000	2,000	7,500	10,000
⑤ 유자차	⑥ 초콜릿	⑦ 가방	⑧ 옷	⑨ 한복
8,300	16,000	52,000	75,000	230,000

単語チェック

- | | | |
|----------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|
| ☐ 공 0 | ☐ 일 1 | ☐ 이 2 |
| ☐ 삼 3 | ☐ 사 4 | ☐ 오 5 |
| ☐ 육 6 | ☐ 칠 7 | ☐ 팔 8 |
| ☐ 구 9 | ☐ 십 10 | ☐ 백 100 |
| ☐ 천 1,000 | ☐ 만 10,000 | ☐ 년 ~年 |
| ☐ 월 ~月 | ☐ 일 ~日 | ☐ 유월 6月 |
| ☐ 시월 10月 | ☐ 언제 いつ | ☐ 원 ウォン |
| ☐ 엔 円 | ☐ 학년 ~学年 | ☐ 개월 ~ヶ月 |
| ☐ 층 ~階 | ☐ 번 ~番 | ☐ 회 ~回 |
| ☐ 김밥 キンパ | ☐ 김 海苔 | ☐ 가방 カバン |
| ☐ 옷 服 | | |

6-2 固有数字

「ひい・ふう・みい・よ」と数えるのに相当する数字です。11以降は1～10までの数字を組み合わせればよいです。漢数字と違うのは「20・30・40…」と10の位が上がるたびに新たな数字があらわれる点です。99まではこの要領で数えられます。100の位以上は漢数字と同じになります。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
하나 (한)	둘 (두)	셋 (세)	넷 (네)	다섯	여섯	일곱	여덟	아홉	열
20	30	40	50	60	70	80	90		
스물 (스무)	서른	마흔	쉰	예순	일흔	여든	아흔		

() は後ろに助数詞をつけるときの形。

まずは1から10までの数を何度も声に出して発音しながら覚えよう。

【練習 7】 1 から 10 までの固有数字を完全に覚えたあと、11 から 20 までの固有数字を発音してみよう。

「16」、「17」、「18」の正確な発音は【付録 1】「ㄴ挿入」と「流音化」(→ pp.147-148)

【練習 8】 例にならって赤字箇所^①に1から10までの固有数字を入れてみよう。

例) [飲食店に入ったとき店員から聞かれる]

가: 몇 분이세요? 何名様ですか?

나: 한 명이에요. 1 人です。

【練習 9】 次の数字に〈 〉の単位をつけて発音してみよう。

- ① 1개 〈個〉 ② 2권 〈冊 [巻]〉 ③ 3병 〈本 [瓶]〉
④ 4시 〈時〉 ⑤ 12장 〈枚〉 ⑥ 20살 〈歳〉

【年齢】 朝鮮語で年齢を表す単位の「歳」は「살」です。

【練習 10】 赤字箇所^②を自分たちの情報に置き換えながら、例にならって隣の人に年齢を訊いてみよう。

例) 가: 지훈 씨, 올해 몇 살이에요? ジフンさん、今年、何歳ですか?

나: 22살이에요. 사야카 씨는요? 22 歳です。サヤカさんは?

가: 저는 19살이에요. 私は 19 歳です。

【時間】 朝鮮語で時間を表す単位の「時」は「시」、 「分」は「분」です。「시」の前には固有数字、「분」の前には漢数字を使います。

例) 열 시 십 분 10 時 10 分
固有数字 漢数字



【練習 11】 赤字箇所^③を置き換えながら、例にならって隣の人と会話してみよう。

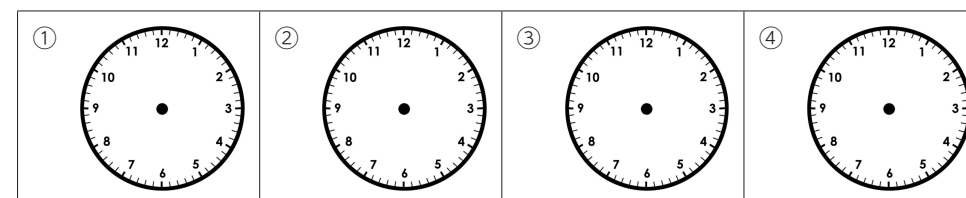
例) 가: 지금 몇 시예요? 今、何時ですか?

나: 열 시 십 분이에요. 10 時 10 分です。

「30 分」は日本語と同様に「반 半」とも言います。「前」は「전」

- ① 2 時 5 分 ② 8 時 15 分 ③ 9 時 20 分
④ 5 時 45 分 ⑤ 11 時 30 分 ⑥ 12 時 5 分前

【宿題 5】 ダウンロード音声を聞き、時計に針を書き込んでみよう。



【補足】 固有数字と一緒に使うその他の主な助数詞 (単位)

사람 ~人 번 ~回 [回数] 마리 ~匹 [動物] 벌 ~着 [服] 시간 ~時間
달 ~ヶ月 잔 ~杯 [飲み物]

単語チェック

- | | | |
|----------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|
| ☐ 하나 一つ | ☐ 둘 二つ | ☐ 셋 三つ |
| ☐ 넷 四つ | ☐ 다섯 五つ | ☐ 여섯 六つ |
| ☐ 일곱 七つ | ☐ 여덟 八つ | ☐ 아홉 九つ |
| ☐ 열 とお | ☐ 스물 二十 | ☐ 한 一つの～ |
| ☐ 두 二つの～ | ☐ 세 三つの～ | ☐ 네 四つの～ |
| ☐ 스무 二十の～ | ☐ 명 ~人/～名 | ☐ 개 ~個 |
| ☐ 권 ~冊 | ☐ 시 ~時 | ☐ 장 ~枚 |
| ☐ 살 ~歳 | ☐ 분 ~分 | ☐ 번 ~回 |
| ☐ 마리 ~匹 | ☐ 벌 ~着 | ☐ 시간 ~時間 |
| ☐ 달 ~ヶ月 | ☐ 잔 ~杯 | |